

調査に使用した質問票

質問票 1：病院フォーミュラーの実態に関する調査

質問票 2：地域フォーミュラーに関する医師の意識調査
(山形県酒田地区)

質問票 3：地域フォーミュラーに関する医師の意識調査
(横浜市金沢区)

質問票 4：地域フォーミュラーに関する医師の意識調査
(大阪府八尾市)

質問票 5：地域フォーミュラーに関する薬局薬剤師の意識調査
(山形県酒田地区・横浜市金沢区・大阪府八尾市)

[調査票 1: 病院フォーミュラーの実態に関する調査]

令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金研究（厚生労働科学特別研究事業）
「病院フォーミュラーの策定に係る標準的手法開発および地域医療への影響の調査研究」
病院フォーミュラーの実態に関する調査

貴施設名（ ）
記入者 所属・役職（ ）
記入者氏名（ ）

- 特に指定がある場合を除いて、令和2年10月1日現在の状況をお答えください。
- 数値を記入する設問で、該当するものが無い場合は、「0」（ゼロ）をご記入ください。
- チェックボックスが「○」の場合は単一回答、「□」の場合は複数回答の設問となります。

1. 開設者

開設者

- 1: 国立（国、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康安全機構、国立高度専門医療研究センター、独立行政法人地域医療機能推進機構）
- 2: 公立（都道府県、市町村、地方独立行政法人）
- 3: 公的（日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会）
- 4: 社会保険関係（健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合）
- 5: 医療法人（社会医療法人は含まない）
- 6: その他の法人（公益法人、学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、社会医療法人等、その他法人）
- 7: 個人

2. 許可病床数

合計	一般病床	療養病床	療養病床 (介護)	精神病床	結核病床	感染症病床
床	床	床	床	床	床	床

3. 診療科

診療科

- 1: 内科(呼吸器科、消化器科、肛門科、胃腸科、循環器科、内分泌科、リウマチ科、アレルギー科等)
- 2: 外科(消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科等), □3: 整形外科
- 4: 形成外科, □5: 脳神経外科, □6: 小児科, □7: 産婦人科(産科、婦人科)
- 8: 皮膚科, □9: 泌尿器科(性病科), □10: 眼科, □11: 耳鼻咽喉科(気道食道科)
- 12: 放射線科, □13: 麻酔科, □14: 精神科(神経科、神経内科、心療内科)
- 15: 病理診断科(臨床検査科), □16: 救急科

4. 職員数

	常勤	非常勤	非常勤（常勤換算値）
(1) 医師	人	人	. 人
(2) 歯科医師	人	人	. 人
(3) 薬剤師	人	人	. 人

5. 医薬品情報管理室

(1) 医薬品情報管理室の薬剤師の人数をご回答ください。			
(a) 在籍者数	(b) 専従	(c) 専任	(d) 兼務
人	人	人	人

※専従：医薬品情報管理室での業務に1日平均8割以上従事していること。

専任：医薬品情報管理室の担当であり、1日平均5割以上8割未満従事していること

兼務：医薬品情報管理室に関与しているが、従事しているのは1日平均5割未満であること

6. 医薬品の採用

(1) 医薬品の採用にあたり該当するものにチェックをつけてください。
<input type="checkbox"/> 1: 採用基準を定めている, <input type="checkbox"/> 2: 削除基準を定めている, <input type="checkbox"/> 3: 数値（品目数または金額）の目標や目安を定めている, <input type="checkbox"/> 4: 医薬品の採用にあたり上記1~3以外の基準を定めている, <input type="checkbox"/> 5: 同種同効薬を採用する場合、採用薬と既採用薬の再検討を行っている,

7-1. フォーマルラーの有無

(1) 貴施設にフォーマルラー※がありますか。	<input type="radio"/> 1: ある(→(2)へ), <input type="radio"/> 2: ない(→(A)へ),
-------------------------	--

※フォーマルラー：医療機関等における標準的な薬剤選択の使用方針に基づく採用医薬品リストとその関連情報。医薬品の有効性や安全性、費用対効果などを踏まえて、院内の医師や薬剤師等で構成される委員会などで協議し、継続的にアップデートされる。

(A) <2: ない> 場合、その理由があればご記入ください。
<input type="checkbox"/> 1: フォーマルラーは当院で必要でないと思うから, <input type="checkbox"/> 2: フォーマルラーがあっても収益上の利点がないから, <input type="checkbox"/> 3: フォーマルラーがあっても患者治療上の利点がないから, <input type="checkbox"/> 4: フォーマルラーを作成したいが、時間や人手（労力）がないから, <input type="checkbox"/> 5: フォーマルラーを作成したいが、方法や技術を知らないから, <input type="checkbox"/> 6: フォーマルラーを作成したいが、経営者や医師が積極的ではない（否定的、反対）から, <input type="checkbox"/> 7: その他（ ）,

※貴施設にフォーマルラーがない場合は、ここで調査終了となります。

調査にご協力いただきありがとうございました。

(2) 医薬品の使用優先度の評価をしていますか。	○1:している, ○2:していない
(A) <2:していない>場合、その理由があればご記入ください。	
<input type="checkbox"/> 1:使用優先度の評価をしてしまうと医師の処方権を制限してしまうから, <input type="checkbox"/> 2:使用優先度の評価まで、時間や人手(労力)が回らないから, <input type="checkbox"/> 3:使用優先度の評価の方法が分からないから, <input type="checkbox"/> 4:その他(具体的に: _____),	
(3) フォーミュラリーを作成するにあたって参考にした施設はありますか。	○1:ある, ○2:ない
(A) 参考にした施設が<1:ある>場合、差し支えなければ、その施設名をご記入ください。	(施設名)

7-2. フォーミュラリーの評価体制

(1) 貴施設のフォーミュラリーは、どこで作成されていますか。
<input type="checkbox"/> 1:自施設(→7-2-A 1へ), <input type="checkbox"/> 2:地域(→7-2-A 2へ), <input type="checkbox"/> 3:グループ病院(法人)(→7-2-A 2へ), <input type="checkbox"/> 4:委託(→7-2-A 3へ), <input type="checkbox"/> 5:その他(_____),

7-2-A 1 <1:自施設>を回答した場合

(1) 医薬品の比較及び使用優先度を評価・検討する委員会・組織等についてご回答ください。												
<input type="checkbox"/> 1:薬事委員会(当該医療機関において購入・使用する薬剤の採否を決定する機関), <input type="checkbox"/> 2:薬事委員会以外, (どのような位置付けの委員会・組織が記載してください: _____),												
(A) <2:薬事委員会以外>の場合、委員会・組織の構成員についてご回答ください。												
<table border="1"> <tr> <td>1:医師</td> <td>名</td> <td>2:薬剤師</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>3:看護師</td> <td>名</td> <td>4:事務職</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>5:その他</td> <td colspan="3">名(具体的な職種名: _____)</td> </tr> </table>	1:医師	名	2:薬剤師	名	3:看護師	名	4:事務職	名	5:その他	名(具体的な職種名: _____)		
1:医師	名	2:薬剤師	名									
3:看護師	名	4:事務職	名									
5:その他	名(具体的な職種名: _____)											
(2) フォーミュラリーを最終的に承認する委員会がありますか。	○1:ある, ○2:ない											
(A) 承認する委員会が<1:ある>場合、その委員会についてご回答ください。												
<input type="checkbox"/> 1:薬事委員会(当該医療機関において購入・使用する薬剤の採否を決定する機関), <input type="checkbox"/> 2:薬事委員会以外, (どのような位置付けの委員会が記載してください: _____)												
(a) <2:薬事委員会以外>の場合、委員会の構成員についてご回答ください。												
<table border="1"> <tr> <td>1:医師</td> <td>名</td> <td>2:薬剤師</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>3:看護師</td> <td>名</td> <td>4:事務職</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>5:その他</td> <td colspan="3">名(具体的な職種名: _____)</td> </tr> </table>	1:医師	名	2:薬剤師	名	3:看護師	名	4:事務職	名	5:その他	名(具体的な職種名: _____)		
1:医師	名	2:薬剤師	名									
3:看護師	名	4:事務職	名									
5:その他	名(具体的な職種名: _____)											

7-2-A2 <2:地域>又は<3:グループ病院(法人)>を回答した場合

(1) 作成している地域名又はグループ名・法人名 をご回答ください。	(地域名、グループ名又は法人名)		
(2) 参加している施設数についてご回答ください。			
1: 病院	施設	2: 診療所	施設
3: 保険薬局	施設	4: その他	施設
(3) 医薬品の比較及び使用優先度を評価・検討する委員会・組織の構成員についてご回答ください。			
1: 医師(病院)	名	2: 医師(診療所)	名
3: 薬剤師(病院)	名	4: 薬剤師(薬局)	名
5: 看護師	名	6: 事務職	名
7: その他	名(具体的な職種名:)		
(4) 地域で作成したフォーミュラーについて、自施設の薬事委員会等の承認が必要ですか。	○1: 必要 ○2: 不必要		
(A) 承認が<1: 必要>な場合、理由をご回答ください。			
<input type="checkbox"/> 1: 疑義が生じた場合、差し戻しを行うため、 <input type="checkbox"/> 2: 自施設の実情に応じて検討が必要な項目があるため (具体的な項目:) , <input type="checkbox"/> 3: その他 () ,			

7-2-A3 <4:委託>を回答した場合

(1) フォーミュラーの作成を委託している企業名をご回答ください。	(企業名)		
(2) 自施設に合ったフォーミュラーへの改編について、ご回答ください。			
○1: 委託している, ○2: 自施設で実施, ○3: 企業と自施設が共同して実施			
(3) フォーミュラーを、最終的に承認する委員会がありますか。	○1: ある, ○2: ない		
(A) 承認する委員会が<1: ある>場合、その委員会についてご回答ください。			
○1: 薬事委員会(当該医療機関において購入・使用する薬剤の採否を決定する機関), ○2: 薬事委員会以外 (どのような位置付けの委員会か記載してください:)			
(a) <2: 薬事委員会以外>の場合、委員会の構成員についてご回答ください。			
1: 医師	名	2: 薬剤師	名
3: 看護師	名	4: 事務職	名
5: その他	名(具体的な職種名:)		

7-3. フォーマリラーの作成・評価方法

(1) フォーマリラーは成分ごとに作成していますか、品目ごとに作成していますか。当てはまるものにチェックをつけてください。

1:成分ごとに作成, 2:品目ごとに作成, 3:その他 ()

(2) フォーマリラーを成分ごとに評価する場合の評価項目は何ですか。当てはまるもの全てにチェックをつけてください。

1:有効性, 2:安全性, 3:経済性, 4:効能効果・用法用量,
5:その他 ()

(A) 上記のうち、最も優先するものから順に、番号を3つご記入ください。

(a) 1位 (b) 2位 (c) 3位

(B) 上記(1)の比較検討するための資料は何ですか。

1:薬物治療ガイドライン, 2:添付文書, 3:インタビューフォーム,
4:医薬品使用量, 5:医薬品の薬価算定資料, 6:1日薬価,
7:その他 ()

(3) フォーマリラーを品目(製品)ごとに評価する場合の評価項目は何ですか。当てはまるもの全てにチェックをつけてください。

1:有効性, 2:安全性, 3:経済性, 4:供給の安定性,
5:外観, 6:効能効果、用法用量等の整合性, 7:無包装状態の安定性,
8:添加物, 9:パルク会社・原産国,
10:その他 () ,

(A) 上記のうち、最も優先するものから順に、番号を3つご記入ください。

(a) 1位 (b) 2位 (c) 3位

(B) 上記(2)の比較検討するための資料は何ですか。

1:添付文書, 2:インタビューフォーム, 3:RMP, 4:審査報告書,
5:製品情報概要, 6:薬物治療ガイドライン, 7:医薬品使用量,
8:医薬品の薬価算定資料, 9:1日薬価,
10:その他 () ,

(4) どのような薬効群でフォーマリラーを作成していますか。

1:消化性潰瘍治療薬, 2:高血圧治療薬, 3:脂質異常症治療薬,
4:糖尿病治療薬, 5:不眠症治療薬, 6:気管支喘息治療薬,
7:抗菌薬,
8:その他 () ,

(5) 主にフォーマリラーの基礎資料を作成する担当者又は担当部署の1つにチェックをつけてください。

1:病院医師, 2:診療所医師, 3:病院薬剤部, 4:保険薬局,
5:その他 () ,

(A) その基礎資料の具体的な作業内容についてご回答ください。

- 1: 医薬品の安全性・有効性・経済性の情報収集・資料作成,
2: 使用医薬品・使用量の解析,
3: 薬物療法ガイドラインの情報収集・資料作成
4: その他 () ,

(6) フォーマュラーを見直ししているタイミングについてご回答ください。

- 1: 定期的, 2: 同効の新薬採用を検討する毎, 3: 見直しをしていない,
4: その他 () ,

(A) <1: 定期的>に見直ししている場合、どのくらいの間隔ですか。 ヶ月

7-4. フォーマュラーの適用と運用について

(1) 貴施設のフォーマュラーの位置付けについて、ご回答ください。

- 1: 遵守すべきルール, 2: 処方する際の参考資料, 3: その他 () ,

(2) 貴施設のフォーマュラーの運用について、ご回答ください。

- 1: フォーマュラーの推奨薬以外は処方できない,
2: フォーマュラーの推奨薬以外にも処方できる,

(3) 医師がフォーマュラーから逸脱した処方をしようとした場合に、注意を促すシステム・制度がありますか（例：オーダーリングシステム上で表示が出る等）。

- 1: ある（具体的に:) , 2: ない

(4) フォーマュラーの適用される範囲について、ご回答ください。

- 1: 院内処方時のみ, 2: 院外処方時のみ, 3: 院内・院外処方時,

(5) 上記(4)の回答で<1: 院内処方時のみ><2: 院外処方時のみ>を回答した場合、支障の無い範囲で具体的な理由をご記入ください。

(自由記載)

(6) 地域に対してフォーマュラーを周知していますか。また、周知している場合はその運用を推進するために、どのような連携や対策を行なっていますか。

- 1: 病院フォーマュラー運用は自院内に留めていて、周囲の診療所や薬局との連携はしていない（周知していない）,
2: 施設のホームページで内容を公開している,
3: 病院フォーマュラーを周辺の診療所や薬局に文書で周知している,
4: 病院フォーマュラーを周知するための勉強会を開催している（対象者:) ,
5: 地域の医師会や薬剤師会の協力を得ている（具体的に:) ,
6: その他 () ,

7-5. フォーマリリーの透明性

(1) フォーマリリー作成にあたり、構成員の企業との利益相反※を確認していますか。	○1: している, ○2: していない
(A) 上記(1)の回答で<1: している>を回答した場合、その確認方法をご記入ください。	
○1: 企業との利益相反を確認し、施設内で定めた規定から外れる場合、フォーマリリー承認の議決に加われないようにしている, ○2: 企業との利益相反を確認し、施設内で定めた規定から外れる場合、フォーマリリー作成の議論に加われないようにしている, ○3: 企業との利益相反を確認しているが、特段制約はない, ○4: その他 (具体的に : _____) ,	
(B) <2: していない>場合、フォーマリリー策定の議論の透明性を確保するための対応があれば、ご記入ください。	
(自由記載)	

※企業との利益相反：対象品目の治験を実施する、対象品目企業から寄附金・契約金等を受け取るなどの関係を持つことをいう。「寄附金・契約金等」には、コンサルタント料・指導料、特許権・特許権使用料・商標権による報酬、講演・原稿執筆その他これに類する行為による報酬、構成員が実質的に用途を決定し得る寄附金・研究契約金（教育研究の奨励を目的として大学等に寄附されるいわゆる奨学寄附金も含む。）等を含む。

7-6. フォーマリリーの効果

(1) フォーマリリーを導入したことによる効果について、該当するものはどれですか。
<input type="checkbox"/> 1: 薬物療法の標準化が向上した, <input type="checkbox"/> 2: 医薬品情報が充実した, <input type="checkbox"/> 3: 医師の専門外の医薬品選択が容易になった, <input type="checkbox"/> 4: 地域医療連携が向上した, <input type="checkbox"/> 5: 医薬品の標準化により紹介・転院が容易になった, <input type="checkbox"/> 6: 処方の一斉化により医師・薬剤師の負担が軽減した, <input type="checkbox"/> 7: 患者にとって経済的負担が軽減された, <input type="checkbox"/> 8: 採用医薬品・同種同効薬の適正管理が向上した <input type="checkbox"/> 9: 調剤・発注エラーのリスクが軽減した, <input type="checkbox"/> 10: ジェネリックやバイオシミラーの導入が推進した, <input type="checkbox"/> 11: 後発医薬品使用体制加算の算定に有効であった, <input type="checkbox"/> 12: 医療費が削減された, <input type="checkbox"/> 13: 医薬品の購入費削減、経営が合理化した, <input type="checkbox"/> 14: 医薬品管理の省力化、在庫スペースが確保された, <input type="checkbox"/> 15: その他 (_____) ,

7-5. フォーマュラリーの透明性

(1) フォーマュラリー作成にあたり、構成員の企業との利益相反※を確認していますか。	○1: している, ○2: していない
(A) 上記(1)の回答で<1: している>を回答した場合、その確認方法をご記入ください。	
○1: 企業との利益相反を確認し、施設内で定めた規定から外れる場合、フォーマュラリー承認の議決に加われないようにしている, ○2: 企業との利益相反を確認し、施設内で定めた規定から外れる場合、フォーマュラリー作成の議論に加われないようにしている, ○3: 企業との利益相反を確認しているが、特段制約はない, ○4: その他 (具体的に: _____) ,	
(B) <2: していない>場合、フォーマュラリー策定の議論の透明性を確保するための対応があれば、ご記入ください。	
(自由記載)	

※企業との利益相反：対象品目の治験を実施する、対象品目企業から寄附金・契約金等を受け取るなどの関係を持つことをいう。「寄附金・契約金等」には、コンサルタント料・指導料、特許権・特許権使用料・商標権による報酬、講演・原稿執筆その他これに類する行為による報酬、構成員が実質的に使途を決定し得る寄附金・研究契約金（教育研究の奨励を目的として大学等に寄附されるいわゆる奨学寄附金も含む。）等を含む。

7-6. フォーマュラリーの効果

(1) フォーマュラリーを導入したことによる効果について、該当するものはどれですか。
<input type="checkbox"/> 1: 薬物療法の標準化が向上した, <input type="checkbox"/> 2: 医薬品情報が充実した, <input type="checkbox"/> 3: 医師の専門外の医薬品選択が容易になった, <input type="checkbox"/> 4: 地域医療連携が向上した, <input type="checkbox"/> 5: 医薬品の標準化により紹介・転院が容易になった, <input type="checkbox"/> 6: 処方の一斉化により医師・薬剤師の負担が軽減した, <input type="checkbox"/> 7: 患者にとって経済的負担が軽減された, <input type="checkbox"/> 8: 採用医薬品・同種同効薬の適正管理が向上した <input type="checkbox"/> 9: 調剤・発注エラーのリスクが軽減した, <input type="checkbox"/> 10: ジェネリックやバイオシミラーの導入が推進した, <input type="checkbox"/> 11: 後発医薬品使用体制加算の算定に有効であった, <input type="checkbox"/> 12: 医療費が削減された, <input type="checkbox"/> 13: 医薬品の購入費削減、経営が合理化した, <input type="checkbox"/> 14: 医薬品管理の省力化、在庫スペースが確保された, <input type="checkbox"/> 15: その他 (_____) ,

[調査票2: 地域フォーミュラリーに関する医師の意識調査(山形県酒田地区)]

令和2年度厚生労働科学特別研究事業
「わが国のフォーミュラリーの方法論開発の研究」

【地域フォーミュラリーに関する医師の意識調査】

地域フォーミュラリーとは、地域の医療機関等における標準的な薬剤選択の使用方針に基づく採用医薬品集とその関連情報であり、それぞれの地域において策定・運用されるものです。すなわち、最新のエビデンスや知見に基づいて医薬品の効能、有効性、安全性、ひいては費用対効果等を踏まえて、地域の医師や薬剤師等で協議し作成されるもので、また継続的にアップデートもされます。地域フォーミュラリーは「標準的な薬物治療の推進」「医療の質の向上」「安全・安心な医療の提供」に必要不可欠であり、今後は全国のそれぞれの地域で作成運用されることが期待されています。

さて、日本海ヘルスケアネットは2018年11月から地域フォーミュラリーを開始しており、地域運用における嚆矢であります。既に運用開始から約2年近く経過しており、今回のアンケート調査を通して、地域フォーミュラリーに対する理解、導入に当たっての阻害要因、医師の処方権に対する影響、運用状況、浸透度合いや課題、さらに医師と薬剤師の連携強化、地域で取り組む利点についても明らかにして、今後更により良いものに発展させたいと考えております。つきましては、本調査における皆様のご協力を何卒よろしくお願いいたします。

❖ 記入方法として、チェックボックスが「○」の場合は単一回答、「□」の場合は複数回答の設問となります。

(1-1) あなたは診療所医師ですか、病院医師ですか？

- 1：診療所医師
 2：病院医師（日本海総合病院以外）
 3：日本海総合病院医師

(1-2) あなたの年代を教えてください。

- 1：20代 2：30代 3：40代 4：50代
 6：60代 7：70代 8：80代以上

(1-3) あなたが主に担当されている診療科は何ですか？(複数可)

- | | | | |
|-------|---|------------------------------------|------------------------------------|
| I | <input type="checkbox"/> 1:内科 | <input type="checkbox"/> 2:呼吸器内科 | <input type="checkbox"/> 3:循環器内科 |
| | <input type="checkbox"/> 4:消化器内科(胃腸内科) | <input type="checkbox"/> 5:腎臓内科 | <input type="checkbox"/> 6:脳神経内科 |
| | <input type="checkbox"/> 7:糖尿病内科(代謝内科) | <input type="checkbox"/> 8:血液内科 | <input type="checkbox"/> 9:皮膚科 |
| | <input type="checkbox"/> 10:アレルギー科 | <input type="checkbox"/> 11:リウマチ科 | <input type="checkbox"/> 12:感染症内科 |
| | <input type="checkbox"/> 13:小児科 | <input type="checkbox"/> 14:精神科 | <input type="checkbox"/> 15:心療内科 |
| ----- | | | |
| II | <input type="checkbox"/> 16:外科 | <input type="checkbox"/> 17:呼吸器外科 | <input type="checkbox"/> 18:心臓血管外科 |
| | <input type="checkbox"/> 19:乳腺外科 | <input type="checkbox"/> 20:気管食道外科 | |
| | <input type="checkbox"/> 21:消化器外科(胃腸外科) | <input type="checkbox"/> 22:泌尿器科 | <input type="checkbox"/> 23:肛門外科 |
| | <input type="checkbox"/> 24:脳神経外科 | <input type="checkbox"/> 25:整形外科 | <input type="checkbox"/> 26:形成外科 |
| | <input type="checkbox"/> 27:美容外科 | <input type="checkbox"/> 28:眼科 | <input type="checkbox"/> 29:耳鼻咽喉科 |
| | <input type="checkbox"/> 30:小児外科 | <input type="checkbox"/> 31:産婦人科 | <input type="checkbox"/> 32:産科 |
| | <input type="checkbox"/> 33:婦人科 | | |
| ----- | | | |
| III | <input type="checkbox"/> 34:リハビリテーション科 | <input type="checkbox"/> 35:放射線科 | <input type="checkbox"/> 36:麻酔科 |
| | <input type="checkbox"/> 37:病理診断科 | <input type="checkbox"/> 38:臨床検査科 | <input type="checkbox"/> 39:救急科 |
| ----- | | | |
| IV | <input type="checkbox"/> 40:臨床研修医 | <input type="checkbox"/> 41:全科 | |
| ----- | | | |
| V | <input type="checkbox"/> 42:その他 () | | |
| ----- | | | |
| | 主たる診療科名の番号(1つ): [] | | |
| ----- | | | |

(2) 治療薬の選択はどのような基準で決定していますか？(複数可)

- 1: 効能効果から決定(いわゆる効き具合などの実感)
- 2: 安全性を重視(副作用が少ない)
- 3: 経済性を考慮
- 4: 指導医・専門医から教わった(影響)
- 5: MR(製薬企業の営業担当者)からの情報提供
- 6: 使用経験
- 7: エビデンス(evidence)

(3) 医薬品に関する情報はどこから得ていますか？(複数可)

- 1: 教科書や文献から
- 2: インターネットの医薬品情報サイト
(具体的には? :)
- 3: 医薬品の添付文書
- 4: MR・MS (医薬品卸売会社の営業担当者) からの情報
- 5: 病院や調剤薬局の薬剤師から提供される情報
- 6: その他 ()

(4) 患者から薬の値段について相談されたことはありますか

- 1: ある
- 2: ない

<1:ある>場合、何の薬効群でしたか？(複数可)

- 1: 消化性潰瘍治療薬 2: 高血圧治療薬 3: 脂質異常症治療薬
- 4: 糖尿病治療薬 5: 不眠症治療薬 6: 気管支喘息治療薬
- 7: 抗菌薬 8: DOAC (直接経口抗凝固薬)
- 9: その他 ()

(5) 地域フォーミュラリーについて知っていますか？

- 1: よく知っている
- 2: 少し知っている
- 3: 聞いたことはあるがよくわからない
- 4: まったく知らない、聞いたことがない

(6) 地域フォーミュラリーを参考、活用していますか？

- 1：非常に参考、活用している
- 2：たまに参考、活用している
- 3：あまり参考にしていない
- 4：全く参考にしていない

<1または2と答えた方は(A)と(B)にご回答ください。3または4と答えた方は(C)にご回答ください。>

(A) <1または2>の場合、その理由は何ですか。(複数可)

- 1：標準的な薬物治療の推進につながる
- 2：薬剤の選択に役立った
- 3：安心感がある
- 4：診療所と病院での薬剤差異の解消になる
- 5：地域での処方薬が統一される（診療所、病院と慢性期施設間での統一）
- 6：価格が安く、患者の自己負担が軽減される
- 7：後発医薬品・バイオシミラーの使用推進になる
- 8：処方薬の統一化・集約化により在庫負担が軽減される
- 9：その他（）

(B) <1または2>の場合、具体的な薬効群は何ですか（複数可）。

- 1：消化性潰瘍治療薬
- 2：高血圧治療薬
- 3：脂質異常症治療薬
- 4：糖尿病治療薬
- 5：不眠症治療薬
- 6：気管支喘息治療薬
- 7：抗菌薬
- 8:その他（）

(C) <3または4>の場合、その理由は何ですか？（複数可）

- 1：現状の薬剤選択で問題がないから（使い慣れた薬剤を使っていきたい）
- 2：薬剤の選択において不自由を感じたから
- 3：自分で勉強しているので処方に関して指図されたくない
- 4：患者へのメリットがあると思えないから

（理由： _____ ）

- 5：診療報酬で評価されていないから
- 6：地域フォーミュラリーの知識（関心・興味）がないから
- 7：診療所経営でのメリットを感じないから
- 8：大手調剤薬局チェーンの利益に組みするだけだから
- 9：薬剤の変更が面倒だから（用量換算等）
- 10：地域フォーミュラリー推奨薬の薬剤作用効果が弱いから
- 11：その他（具体的に： _____ ）

(7) 地域フォーミュラリーの運用実施開始前に懸念されたことがありますか？（複数可）

- 1：医師が自由に処方できなくなりそう
- 2：患者へのメリットがない
- 3：後発品を否応なく使用させられる
- 4：経済面が最優先されている
- 5：診療報酬で評価されていない
- 6：大手調剤薬局チェーンの利益に組みするだけ
- 7：地域フォーミュラリーの策定過程に疑問を感じた
- 8：その他（具体的に： _____ ）

(8) 地域フォーミュラリーを作成している医師・薬剤師に公開して欲しい情報は何か？

（複数可）

- 1：地域フォーミュラリー作成プロセス
- 2：医薬品の情報源を教えて欲しい
- 3：薬効群の比較表、比較レビュー
- 4：地域での使用状況
- 5：患者さんからの意見
- 6：医療スタッフからの意見
- 7：その他（ _____ ）

(9) 地域フォーミュラリー導入により解決が期待されることは何だと思えますか？

(複数可)

- 1：標準的な治療の推進
- 2：安全な薬物治療の推進
- 3：診療所(外来診療)と病院(入院診療)の間で使用薬剤の相違を回避できる
- 4：患者にとっての安心感(地域で決めているため)
- 5：患者の自己負担軽減(薬剤費用の削減)
- 6：患者のポリファーマシーや残薬解消に有効
- 7：医療財源の節約効果
- 8：医師と調剤薬局薬剤師間の連携強化
- 9：フォーミュラリー使用による患者アウトカム評価が容易になる
- 10：経営上のメリット(診療報酬上でのインセンティブ)
- 11：何も期待していない
- 12：その他()

(10) 地域フォーミュラリーの普及促進のために必要なことは何だと思えますか？(複数可)

- 1：処方医の地域フォーミュラリーに対する理解
- 2：患者の地域フォーミュラリーに対する理解
- 3：薬剤師の地域フォーミュラリーに対する理解
- 4：診療所と病院の連携強化
- 5：処方医への広報活動(説明会・資料配布など)
- 6：医薬品の安定供給
- 7：診療報酬上での評価
- 8：医師と薬剤師の密接な連携
- 9：その他()

(11) 地域フォーミュラリーを継続して運用するために重要なことは何ですか？(複数可)

- 1: ガイドラインを含めた薬物治療の標準化
- 2: 定期的な見直しとその詳細な報告
- 3: 地域フォーミュラリーに関するアウトカムを含めた情報提供
- 4: 地域住民への啓発活動
- 5: 地域フォーミュラリー選定薬品の安定供給や安全性の確保
- 6: 医師と薬剤師の連携
- 7: 地区医師会、地区歯科医師会、地区薬剤師会(三師会)の連携強化
- 8: 診療所医師と病院医師間の情報共有と連携
- 9: 事務局を含めた組織体制の構築
- 10: 医療・介護連携など、地域での薬剤管理に寄与すること
- 11: 地域包括ケアシステムでの一体的な運用

◆ ここから先のページは、実際の地域フォーミュラリーの策定経過とその結果、そして運用してからのデータ解析結果を参照していただき、質問にお答え願います。

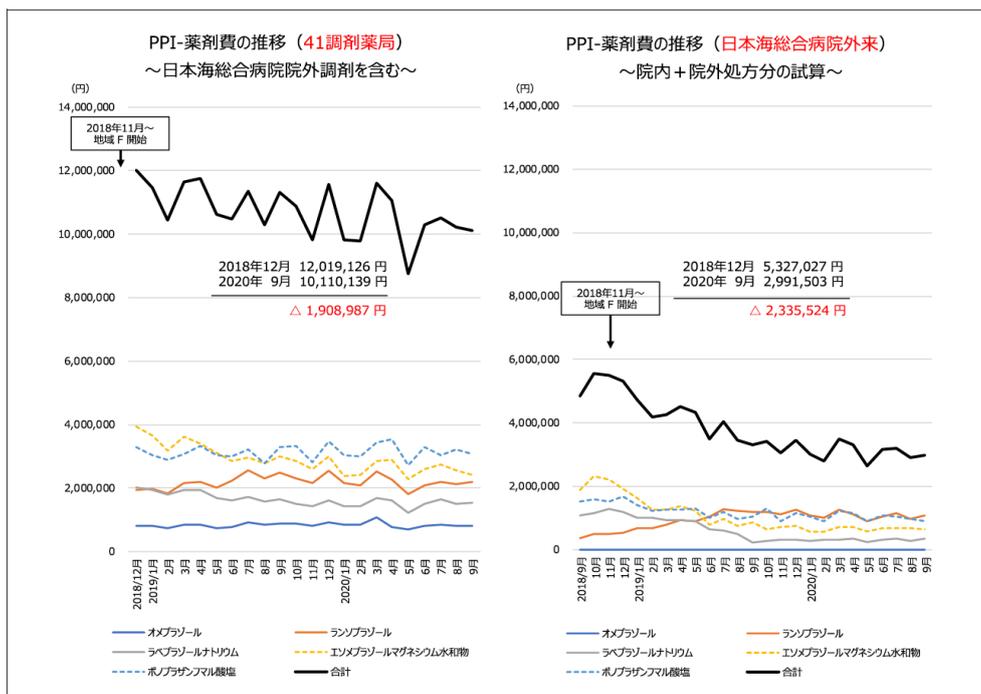
(12) プロトンポンプ阻害薬 (PPI) について

作成経緯：ピロリ菌の除菌などボノプラザンフル酸塩などの先発医薬品が必要な症例で使用されるのは妥当であるが、日常診療における軽い胃炎や胸やけでこれらの高額な先発医薬品が処方されている実態に対する批判的な意見が多く出されました。様々なエビデンスから先発医薬品の効能や有害事象頻度などでほとんど同等であります、価格が1/3程度である後発医薬品のランソプラゾール、ラベプラゾール、オメプラゾールが地域フォーミュラーとして選択され、2018年11月からの運用が開始されました。

グラフ左：41 調剤薬局における PPI 地域フォーミュラー導入後の PPI-薬剤費推移

(＊ 41 調剤薬局のデータは北庄内地域における外来処方薬剤の約半分を反映)

グラフ右：導入前後における日本海総合病院の PPI-薬剤費推移 (外来処方分の試算)



日本海総合病院では順調に薬剤費が減少していますが、41 調剤薬局 (日本海総合病院の院外処方分を含む) では減少額が軽微です。薬剤費用の観点から、日本海総合病院では PPI の地域フォーミュラー活用が進んでいますが、一方、診療所ではボノプラザンフルの使用が増えている状況です。

(12-1) PPI 地域フォーミュラーの導入によりあなたの処方に影響があったと考えられますか？

- 1: なかった
- 2: どちらかというとなかった
- 3: どちらかというにあった
- 4: あった
- 5: よくわからない

<3、4>の場合、具体的にはどのようなことですか？

()

(12-2) PPI の地域フォーミュラー策定結果は納得できますか？

- 1: 納得した
- 2: どちらかといえば納得した
- 3: どちらかといえば納得できない
- 4: 納得できない
- 5: よくわからない

<3、4>の場合、具体的にはどのようなことですか？

()

(12-3) PPI のフォーミュラーを病院単独ではなく地域で実施することの必要性はあると考えますか？

- 1: そう思う
- 2: どちらかといえばそう思う
- 3: どちらかといえばそう思わない
- 4: そう思わない
- 5: よくわからない

<1、2>の場合、具体的にはどのようなことですか？

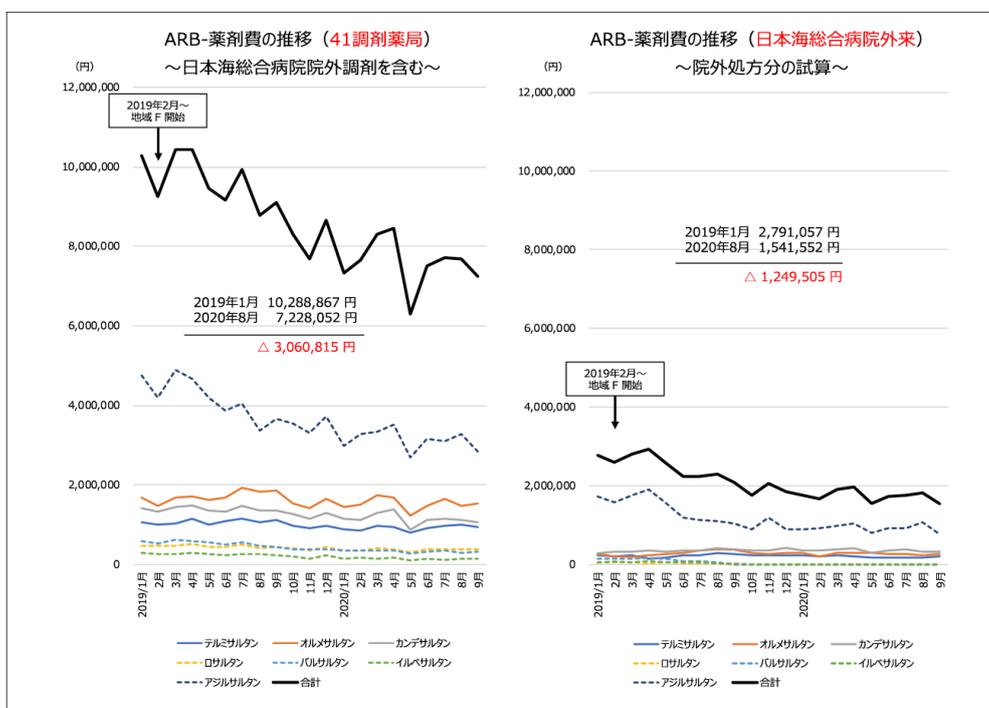
()

(13) アンギオテンシンII受容体拮抗薬 (ARB) について

作成経緯：ARB は日常診療で最もよく使用されるので酒田地区診療所の循環器科専門医の意見を複数聴取し、効能効果と価格差が問題になり議論されました。テルミサルタンは文献(効能、有害事象など)および実地医家の支持などから総合的に判断されて地域フォーミュラリーの第一推奨医薬品として、次いでオルメサルタン、カンデサルタンが第二、三推奨薬として選択され、2019年2月からの運用が開始されました。

グラフ左：41 調剤薬局における ARB 地域フォーミュラリー導入前後の ARB-薬剤費推移

グラフ右：日本海総合病院における ARB-薬剤費の推移 (外来処方分の試算)



薬剤費の観点から ARB の推移を見てみますと、日本海総合病院での地域フォーミュラリー活用は順調に進んでいますが、それ以上に地域での活用が大きく進んでいます。ARB においては地域フォーミュラリーが結構浸透してきており、地域フォーミュラリーの意義とその効果は極めて大きいものと考えます。

(13-1) ARB の地域フォーミュラリー導入によりあなたの処方に影響があったと考えられますか？

- 1: なかった
- 2: どちらかというとなかった
- 3: どちらかというにあった
- 4: あった
- 5: よくわからない

<3、4>の場合、具体的にはどのようなことですか？

()

(13-2) ARB の地域フォーミュラリー策定結果は納得できますか？

- 1: 納得した
- 2: どちらかといえば納得した
- 3: どちらかといえば納得できない
- 4: 納得できない
- 5: よくわからない

<3、4>の場合、具体的にはどのようなことですか？

()

(13-4) ARB のフォーミュラリーを病院単独ではなく地域で実施することの必要性はあると考えますか？

- 1: そう思う
- 2: どちらかといえばそう思う
- 3: どちらかといえばそう思わない
- 4: そう思わない
- 5: よくわからない

<1、2>の場合、具体的にはどのようなことですか？

()

(14) 41 調剤薬局の薬剤費推移のデータを示しましたが、PPI と ARB では地域フォーミュラリー導入後の変化に差があります。薬剤費のデータは使用状況を反映するものだと考えますが、両薬剤におけるその違いの原因は何だと考えますか？

- 1：地域フォーミュラリーの選定理由と臨床経験とのあいだの違い
- 2：急性期における治療と生活習慣病における薬剤選択における考え方の違い
- 3：地域フォーミュラリー選定におけるエビデンスに対する考え方の違い
- 4：診療以外の外的な理由（例えば、製薬メーカーのプロモーションなど）
- 5：その他（具体的には _____)
- 6：よくわからない

(15) 今後、他の薬剤にも拡げていくことには賛成ですか、反対ですか？

- 1：賛成
- 2：どちらかといえば賛成
- 3：どちらかといえば反対
- 4：反対
- 5：よくわからない

<1、2>の場合、どのような薬剤ですか？

(_____)

<3、4>の場合、どのような理由ですか？

(_____)

質問は以上で終了です。調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

[調査票3: 地域フォーミュラリーに関する医師の意識調査(横浜市金沢区)]

令和2年度厚生労働科学特別研究事業
「わが国のフォーミュラリーの方法論開発の研究」

【地域フォーミュラリーに関する医師の意識調査】

地域フォーミュラリーとは、地域の医療機関等における標準的な薬剤選択の使用方針に基づく採用医薬品集とその関連情報であり、それぞれの地域において策定・運用されるものです。すなわち、最新のエビデンスや知見に基づいて医薬品の効能、有効性、安全性、ひいては費用対効果等を踏まえて、地域の医師や薬剤師等で協議し作成されるもので、また継続的にアップデートもされます。地域フォーミュラリーは「標準的な薬物治療の推進」「医療の質の向上」「安全・安心な医療の提供」に必要不可欠であり、今後は全国のそれぞれの地域で作成運用されることが期待されています。

そこで、地域フォーミュラリーに対する認識、導入に当たっての阻害要因、医師の処方に対する影響等、さらに医師と薬剤師との連携強化の推進、地域で取り組む利点についても明らかにしたいと考えており、本調査における皆様のご協力をお願いいたします。

※ 記入方法として、チェックボックスが「○」の場合は単一回答、「□」の場合は複数回答の設問となります。

(1-1) あなたは診療所医師ですか、病院医師ですか？

- 1：診療所医師
- 2：病院医師（横浜市立大学附属病院以外）
- 3：横浜市立大学附属病院医師

(1-2) あなたの年代を教えてください。

- 1：20代
- 2：30代
- 3：40代
- 4：50代
- 6：60代
- 7：70代
- 8：80代以上

(1-3) あなたが主に担当されている診療科は何ですか？(複数可)

- I 1: 内科 2: 呼吸器内科 3: 循環器内科
 4: 消化器内科 (胃腸内科) 5: 腎臓内科 6: 脳神経内科
 7: 糖尿病内科 (代謝内科) 8: 血液内科 9: 皮膚科
 10: アレルギー科 11: リウマチ科 12: 感染症内科
 13: 小児科 14: 精神科 15: 心療内科
- II 16: 外科 17: 呼吸器外科 18: 心臓血管外科
 19: 乳腺外科 20: 気管食道外科
 21: 消化器外科 (胃腸外科) 22: 泌尿器科 23: 肛門外科
 24: 脳神経外科 25: 整形外科 26: 形成外科
 27: 美容外科 28: 眼科 29: 耳鼻咽喉科
 30: 小児外科 31: 産婦人科 32: 産科
 33: 婦人科
- III 34: リハビリテーション科 35: 放射線科 36: 麻酔科
 37: 病理診断科 38: 臨床検査科 39: 救急科
- IV 40: 臨床研修医 41: 全科
- V 42: その他 ()

主たる診療科名の番号 (1つ): []

(2) 治療薬の選択はどのような基準で決定していますか？(複数可)

- 1: 効能効果から決定 (いわゆる効き具合などの実感)
 2: 安全性を重視 (副作用が少ない)
 3: 経済性を考慮
 4: 指導医・専門医から教わった (影響)
 5: MR (製薬企業の営業担当者) からの情報提供
 6: 使用経験
 7: エビデンス (evidence)

(3) 医薬品に関する情報はどこから得ていますか？(複数可)

- 1: 教科書や文献から
- 2: インターネットの医薬品情報サイト
(具体的には? :)
- 3: 医薬品の添付文書
- 4: MR・MS (医薬品卸売会社の営業担当者) からの情報
- 5: 病院や調剤薬局の薬剤師から提供される情報
- 6: その他 ()

(4) 患者から薬の値段について相談されたことはありますか？

- 1: ある
- 2: ない

<1:ある>場合、何の薬効群でしたか？(複数可)

- 1: 消化性潰瘍治療薬 2: 高血圧治療薬 3: 脂質異常症治療薬
- 4: 糖尿病治療薬 5: 不眠症治療薬 6: 気管支喘息治療薬
- 7: 抗菌薬 8: DOAC (直接経口抗凝固薬)
- 9: その他 ()

(5) 地域フォーミュラリーについて知っていますか？

- 1: よく知っている
- 2: 少し知っている
- 3: 聞いたことはあるがよくわからない
- 4: まったく知らない、聞いたことがない

(6) 地域フォーミュラリーの運用実施開始前に懸念されることは何ですか？(複数可)

- 1: 医師が自由に処方できなくなりそう
- 2: 患者へのメリットがない
- 3: 後発品を否応なく使用させられる
- 4: 経済面が最優先されている
- 5: 診療報酬で評価されていない
- 6: 大手調剤薬局チェーンの利益に組みするだけ
- 7: 地域フォーミュラリーの策定過程に疑問を感じた
- 8: その他 (具体的に :)

(7) 地域フォーミュラリーを作成している医師・薬剤師に公開して欲しい情報は何ですか？

(複数可)

- 1：地域フォーミュラリー作成プロセス
- 2：医薬品の情報源を教えて欲しい
- 3：薬効群の比較表、比較レビュー
- 4：地域での使用状況
- 5：患者さんからの意見
- 6：医療スタッフからの意見
- 7：その他（ ）

(8) 地域フォーミュラリー導入により解決が期待されることは何だと思えますか？ (複数可)

- 1：標準的な薬物治療の推進
- 2：安全な薬物治療の推進
- 3：診療所(外来診療)と病院(入院診療)の間で使用薬剤の相違を回避できる
- 4：患者にとっての安心感 (地域で決めているため)
- 5：患者の自己負担軽減 (薬剤費用の削減)
- 6：患者のポリファーマシーや残薬解消に有効
- 7：医療財源の節約効果
- 8：医師と薬局薬剤師との間の連携強化
- 9：地域フォーミュラリー使用による患者アウトカム評価が容易になる
- 10：経営上のメリット (診療報酬上でのインセンティブ)
- 11：何も期待していない
- 12：その他（ ）

(9) 地域フォーミュラリーの普及促進のために必要なことは何だと思えますか？ (複数可)

- 1：処方医の地域フォーミュラリーに対する理解
- 2：患者の地域フォーミュラリーに対する理解
- 3：薬剤師の地域フォーミュラリーに対する理解
- 4：診療所と病院の連携強化
- 5：処方医への広報活動 (説明会・資料配布など)
- 6：医薬品の安定供給
- 7：診療報酬上での評価
- 8：医師と薬剤師の密接な連携
- 9：その他（ ）

(10) 地域フォーミュラリーを継続して運用するために重要なことは何ですか？(複数可)

- 1: ガイドラインを含めた薬物治療の標準化
- 2: 定期的な見直しとその詳細な報告
- 3: 地域フォーミュラリーに関するアウトカムを含めた情報提供
- 4: 地域住民への啓発活動
- 5: 地域フォーミュラリー選定薬品の安定供給や安全性の確保
- 6: 医師と薬剤師の連携
- 7: 地区医師会、地区歯科医師会、地区薬剤師会(三師会)の連携強化
- 8: 診療所医師と病院医師間の情報共有と連携
- 9: 事務局を含めた組織体制の構築
- 10: 医療・介護連携など、地域での薬剤管理に寄与すること
- 11: 地域包括ケアシステムでの一体的な運用

(11) 最後に診療報酬点数における地域フォーミュラリーの評価について質問します。

今後、地元の医師(会)や多職種から成る協議会などで地域フォーミュラリーが作成され地域の医師がそれらの医薬品を処方することを推進するために、医師の理解や承諾を得ること、また様々な懸念を払拭する必要があります。

そこで、普及浸透の施策として「地域の医師会による承認」を地域フォーミュラリー導入運用における「診療報酬評価の要件」にすることを検討しています。最も重要な前提条件は地域の医師(会)の承諾、理解、納得である、という考え方(承諾型運用)です。

これにより医師が持つ懸念や不安を軽減できると期待しています。もし協議して導入を承諾するならば「標準的な薬物治療の推進」などの観点から診療報酬点数で評価を適切に実施する、もし医師(会)が承諾しないならば該当する地域で導入を回避する、という承諾型運用の方式を、本研究班のひとつの方法論として考えています。あなたはこの「承諾型運用」についてどう考えますか？

- 1: 賛成である
- 2: どちらかといえば賛成である
- 3: どちらかといえば反対である
- 4: 反対である

<3.と4.>の場合、どのような理由ですか？

(_____)

質問は以上で終了です。調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

[調査票4:地域フォーミュラリーに関する医師の意識調査(大阪府八尾市)]

令和2年度厚生労働科学特別研究事業
「わが国のフォーミュラリーの方法論開発の研究」

【地域フォーミュラリーに関する医師の意識調査】

地域フォーミュラリーとは、地域の医療機関等における標準的な薬剤選択の使用方針に基づく採用医薬品集とその関連情報であり、それぞれの地域において策定・運用されるものです。すなわち、最新のエビデンスや知見に基づいて医薬品の効能、有効性、安全性、ひいては費用対効果等を踏まえて、地域の医師や薬剤師等で協議し作成されるもので、また継続的にアップデートもされます。地域フォーミュラリーは「標準的な薬物治療の推進」「医療の質の向上」「安全・安心な医療の提供」に必要不可欠であり、今後は全国のそれぞれの地域で作成運用されることが期待されています。

そこで、地域フォーミュラリーに対する認識、導入に当たっての阻害要因、医師の処方に対する影響等、さらに医師と薬剤師との連携強化の推進、地域で取り組む利点についても明らかにしたいと考えており、本調査における皆様のご協力をお願いいたします。

※ 記入方法として、チェックボックスが「○」の場合は単一回答、「□」の場合は複数回答の設問となります。

(1-1) あなたは診療所医師ですか、病院医師ですか？

- 1: 診療所医師
- 2: 病院医師 (八尾市立病院以外)
- 3: 八尾市立病院医師

(1-2) あなたの年代を教えてください。

- 1: 20代
- 2: 30代
- 3: 40代
- 4: 50代
- 6: 60代
- 7: 70代
- 8: 80代以上

(1-3) あなたが主に担当されている診療科は何ですか？(複数可)

- I 1: 内科 2: 呼吸器内科 3: 循環器内科
 4: 消化器内科 (胃腸内科) 5: 腎臓内科 6: 脳神経内科
 7: 糖尿病内科 (代謝内科) 8: 血液内科 9: 皮膚科
 10: アレルギー科 11: リウマチ科 12: 感染症内科
 13: 小児科 14: 精神科 15: 心療内科
- II 16: 外科 17: 呼吸器外科 18: 心臓血管外科
 19: 乳腺外科 20: 気管食道外科
 21: 消化器外科 (胃腸外科) 22: 泌尿器科 23: 肛門外科
 24: 脳神経外科 25: 整形外科 26: 形成外科
 27: 美容外科 28: 眼科 29: 耳鼻咽喉科
 30: 小児外科 31: 産婦人科 32: 産科
 33: 婦人科
- III 34: リハビリテーション科 35: 放射線科 36: 麻酔科
 37: 病理診断科 38: 臨床検査科 39: 救急科
- IV 40: 臨床研修医 41: 全科
- V 42: その他 ()

主たる診療科名の番号 (1つ): []

(2) 治療薬の選択はどのような基準で決定していますか？(複数可)

- 1: 効能効果から決定 (いわゆる効き具合などの実感)
 2: 安全性を重視 (副作用が少ない)
 3: 経済性を考慮
 4: 指導医・専門医から教わった (影響)
 5: MR (製薬企業の営業担当者) からの情報提供
 6: 使用経験
 7: エビデンス (evidence)

(3) 医薬品に関する情報はどこから得ていますか？(複数可)

- 1: 教科書や文献から
- 2: インターネットの医薬品情報サイト
(具体的には? :)
- 3: 医薬品の添付文書
- 4: MR・MS (医薬品卸売会社の営業担当者) からの情報
- 5: 病院や調剤薬局の薬剤師から提供される情報
- 6: その他 ()

(4) 患者から薬の値段について相談されたことはありますか？

- 1: ある
- 2: ない

<1:ある>場合、何の薬効群でしたか？(複数可)

- 1: 消化性潰瘍治療薬 2: 高血圧治療薬 3: 脂質異常症治療薬
- 4: 糖尿病治療薬 5: 不眠症治療薬 6: 気管支喘息治療薬
- 7: 抗菌薬 8: DOAC (直接経口抗凝固薬)
- 9: その他 ()

(5) 地域フォーミュラリーについて知っていますか？

- 1: よく知っている
- 2: 少し知っている
- 3: 聞いたことはあるがよくわからない
- 4: まったく知らない、聞いたことがない

(6) 地域フォーミュラリーの運用実施開始前に懸念されることは何ですか？(複数可)

- 1: 医師が自由に処方できなくなりそう
- 2: 患者へのメリットがない
- 3: 後発品を否応なく使用させられる
- 4: 経済面が最優先されている
- 5: 診療報酬で評価されていない
- 6: 大手調剤薬局チェーンの利益に組みするだけ
- 7: 地域フォーミュラリーの策定過程に疑問を感じた
- 8: その他 (具体的に :)

(7) 地域フォーミュラリーを作成している医師・薬剤師に公開して欲しい情報は何ですか？

(複数可)

- 1：地域フォーミュラリー作成プロセス
- 2：医薬品の情報源を教えて欲しい
- 3：薬効群の比較表、比較レビュー
- 4：地域での使用状況
- 5：患者さんからの意見
- 6：医療スタッフからの意見
- 7：その他（ ）

(8) 地域フォーミュラリー導入により解決が期待されることは何だと思えますか？ (複数可)

- 1：標準的な薬物治療の推進
- 2：安全な薬物治療の推進
- 3：診療所(外来診療)と病院(入院診療)の間で使用薬剤の相違を回避できる
- 4：患者にとっての安心感 (地域で決めているため)
- 5：患者の自己負担軽減 (薬剤費用の削減)
- 6：患者のポリファーマシーや残薬解消に有効
- 7：医療財源の節約効果
- 8：医師と薬局薬剤師との間の連携強化
- 9：地域フォーミュラリー使用による患者アウトカム評価が容易になる
- 10：経営上のメリット (診療報酬上でのインセンティブ)
- 11：何も期待していない
- 12：その他（ ）

(9) 地域フォーミュラリーの普及促進のために必要なことは何だと思えますか？ (複数可)

- 1：処方医の地域フォーミュラリーに対する理解
- 2：患者の地域フォーミュラリーに対する理解
- 3：薬剤師の地域フォーミュラリーに対する理解
- 4：診療所と病院の連携強化
- 5：処方医への広報活動 (説明会・資料配布など)
- 6：医薬品の安定供給
- 7：診療報酬上での評価
- 8：医師と薬剤師の密接な連携
- 9：その他（ ）

(10) 地域フォーミュラリーを継続して運用するために重要なことは何ですか？(複数可)

- 1: ガイドラインを含めた薬物治療の標準化
- 2: 定期的な見直しとその詳細な報告
- 3: 地域フォーミュラリーに関するアウトカムを含めた情報提供
- 4: 地域住民への啓発活動
- 5: 地域フォーミュラリー選定薬品の安定供給や安全性の確保
- 6: 医師と薬剤師の連携
- 7: 地区医師会、地区歯科医師会、地区薬剤師会(三師会)の連携強化
- 8: 診療所医師と病院医師間の情報共有と連携
- 9: 事務局を含めた組織体制の構築
- 10: 医療・介護連携など、地域での薬剤管理に寄与すること
- 11: 地域包括ケアシステムでの一体的な運用

(11) 最後に診療報酬点数における地域フォーミュラリーの評価について質問します。

今後、地元の医師(会)や多職種から成る協議会などで地域フォーミュラリーが作成され地域の医師がそれらの医薬品を処方することを推進するために、医師の理解や承諾を得ること、また様々な懸念を払拭する必要があります。

そこで、普及浸透の施策として「地域の医師会による承認」を地域フォーミュラリー導入運用における「診療報酬評価の要件」にすることを検討しています。最も重要な前提条件は地域の医師(会)の承諾、理解、納得である、という考え方(承諾型運用)です。

これにより医師が持つ懸念や不安を軽減できると期待しています。もし協議して導入を承諾するならば「標準的な薬物治療の推進」などの観点から診療報酬点数で評価を適切に実施する、もし医師(会)が承諾しないならば該当する地域で導入を回避する、という承諾型運用の方式を、本研究班のひとつの方法論として考えています。あなたはこの「承諾型運用」についてどう考えますか？

- 1: 賛成である
- 2: どちらかといえば賛成である
- 3: どちらかといえば反対である
- 4: 反対である

<3.と4.>の場合、どのような理由ですか？

(_____)

質問は以上で終了です。調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

[調査票5:地域フォーミュラーに関する薬局薬剤師の意識調査]

令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金研究(厚生労働科学特別研究事業)
「病院フォーミュラーの策定に係る標準的手法開発および地域医療への影響の調査研究」
フォーミュラーの実態に関する調査

貴薬局名()

記入者氏名()

- 特に指定がある場合を除いて、令和2年10月1日現在の状況をお答えください。
- 数値を記入する設問で、該当するものが無い場合は、「0」(ゼロ)をご記入ください。
- チェックボックスが「○」の場合は単一回答、「□」の場合は複数回答の設問となります。

なお、本調査はインターネット(スマートフォン)でも回答可能です。下記の URL もしくは QR コードを読み取り、ご回答ください。

【URL】

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdVly709n0CQhIFV5PJp7CEKpIRKfkmrMKc2p1jEIFriXZhRw/viewform?usp=sf_link



【QRコード】

貴薬局の所在地についてご記入ください

都道府県	市町村	区
------	-----	---

貴薬局を含む同一会社(子会社含む)の運営店舗数はどのくらいですか?

- 1店舗 ○2~5店舗 ○6~19店舗 ○20~100店舗
○101~200店舗 ○201~300店舗 ○301店舗以上

貴薬局・店舗の勤務人数について該当するものに○をご記入ください

薬剤師

常勤 (0・1・2・3・4・5・6・7・8・9・10以上)名

非常勤* (0・1・2・3・4・5・6・7・8・9・10以上)名 *常勤換算

一般従事者

常勤 (0・1・2・3・4・5・6・7・8・9・10以上)名

非常勤* (0・1・2・3・4・5・6・7・8・9・10以上)名 *常勤換算

1. 調剤技術料等の算定状況

基本調剤料

- 基本調剤料1(42点)
- 基本調剤料2(26点) ⇒ ア(イ) ア(ロ) ア(ハ) イ(イ) イ(ロ)
- 基本調剤料3イ(21点) ⇒ ア イ
- 基本調剤料3ロ(16点)
- 特別調剤基本料(9点)

地域支援体制加算

- 算定 非算定

後発医薬品調剤体制加算

- 算定 ⇒ 区分1(75%以上) 区分2(80%以上) 区分3(85%以上)
- 非算定

2. 処方せんの応需状況(2020年9月実績)

診療科別処方せん応需状況(上位3診療科を選択してください)

- 1:内科(呼吸器科、消化器科、肛門科、胃腸科、循環器科、内分泌科、リウマチ科、アレルギー科等)
- 2:外科(消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科等)
- 3:整形外科
- 4:形成外科
- 5:脳神経外科
- 6:小児科
- 7:産婦人科(産科、婦人科)
- 8:皮膚科
- 9:泌尿器科(性病科)
- 10:眼科
- 11:耳鼻咽喉科(気道食道科)
- 12:放射線科
- 13:麻酔科
- 14:精神科(神経科、神経内科、心療内科)
- 15:病理診断科(臨床検査科)
- 16:救急科

3. フォーミュラリー※

※医療機関等における標準的な薬剤選択の使用方針に基づく採用医薬品リストとその関連情報。医薬品の有効性や安全性、費用対効果などを踏まえて、医師や薬剤師等で協議し、継続的にアップデートされる。ここでは、病院独自に策定、運用しているものを病院フォーミュラリー、地域医療において策定・運用しているものを地域フォーミュラリーのことをさす。

3-1. フォーミュラリーについて

(1)フォーミュラリーの定義、内容について知っていますか	
<input type="radio"/> 1:よく知っている（理解している） <input type="radio"/> 2:少し知っている（ある程度理解している） <input type="radio"/> 3:聞いたことはあるがよくわからない（フォーミュラリーという名称は知っている） <input type="radio"/> 4:まったく知らない（フォーミュラリーという名称を聞いたことがない）	
(A) <1 または 2 を回答した場合>どのようにしてフォーミュラリーの定義、内容を知りましたか（複数可）	
<input type="checkbox"/> 1:当該地区で地域フォーミュラリーが運用されているので <input type="checkbox"/> 2:地域の基幹病院が病院フォーミュラリーを実施しているので <input type="checkbox"/> 3:学会・研修会・セミナーへの参加 <input type="checkbox"/> 4:医薬品メーカー(MR)・卸(MS)による情報提供 <input type="checkbox"/> 5:業界誌、インターネット <input type="checkbox"/> 6:その他()	
(2) 薬局で患者から薬の値段について相談されたことはありますか	<input type="radio"/> 1:ある , <input type="radio"/> 2:ない
(A)<1:ある>場合、何の薬効群でしたか（複数可）	
<input type="checkbox"/> 1:消化性潰瘍治療薬 <input type="checkbox"/> 2:高血圧治療薬 <input type="checkbox"/> 3:脂質異常症治療薬 <input type="checkbox"/> 4:糖尿病治療薬 <input type="checkbox"/> 5:不眠症治療薬 <input type="checkbox"/> 6:気管支喘息治療薬 <input type="checkbox"/> 7:インフルエンザ治療薬 <input type="checkbox"/> 8:抗ヒスタミン薬 <input type="checkbox"/> 9:抗悪性腫瘍薬 <input type="checkbox"/> 10:その他()	

3-2-A2 <2:運用の準備・検討がなされている>と回答した場合

(1)運用準備状況について回答してください。(複数可)

- 1:地域フォーミュラー案が作成されており、承認待ちである
- 2:地域フォーミュラーを作成する薬効群は決定されている
- 3:地域の医師会・歯科医師会・薬剤師会での合意は得られている
- 4:医師会などの関係団体と協議中である
- 5:地域でフォーミュラーに関する研修会を計画・実施している
- 6:その他(具体的に記載してください:)

3-2-A3 <3:運用する予定はない>と回答した場合

(1)理由は何ですか(複数可)

- 1:地域の基幹病院が病院フォーミュラーを導入していないから
- 2:地域の基幹病院との薬薬連携が進んでいないから
- 3:地域の薬剤師会での議論が進んでいないから
- 4:地域の医師会・歯科医師会との協議が進んでいないから
- 5:フォーミュラーを作成する知識・経験がないから
- 6:薬局経営上でのメリットを感じないから
- 7:診療報酬で評価されていないから
- 8:地域フォーミュラーの管理運用を行うことが困難だから
- 9:その他(具体的に記載してください:)

3-3 地域の基幹病院での病院フォーミュラリー運用状況

(1) 貴薬局の地域の基幹病院では病院フォーミュラリーを運用していますか

1:運用中である 2:運用していない 3:わからない

3-3-A1 <1:運用中である>と回答した場合

(1) 運用している医療機関名を記入してください。

--

(2) 病院フォーミュラリーの内容について、情報提供がありますか

1:ある, 2:ない

(A) 情報提供が<1:ある>場合、主な情報源についてご回答ください。

- 1:基幹病院から DI ニュース等の文書の送付もしくはメール配信
- 2:基幹病院のホームページ
- 3:薬業連携の協議会等
- 4:勉強会・研修会での周知
- 5:MR・MS を通じての情報提供
- 6:その他(具体的に記載してください:)

(3) 病院フォーミュラリーを参考にしていますか

- 1:非常に参考にしている 2:たまに参考にしている
- 3:あまり参考にしていない 4:全く参考にしていない

(A) <1:非常に参考にしている, 2:たまに参考にしている>の場合、医療の質向上や業務改善につながったことはありますか(複数可)

- 1:同種同効薬の適正管理が向上した
- 2:薬物療法の標準化、地域医療の推進が向上した
- 3:医薬品情報が充実した
- 4:調剤・発注エラーのリスクが軽減した
- 5:処方の一斉化により薬剤師の負担が軽減した
- 6:患者にとって経済的負担が軽減された
- 7:医薬品の購入費削減、経営が合理化した
- 8:ジェネリックやバイオ後続品の導入・切替が推進した
- 9:後発医薬品調剤体制加算の算定に有効であった
- 10:医療費が削減された
- 11:医療が効率化した
- 12:医薬品管理の省力化、在庫スペースが確保された
- 13:その他()

(B) <1:非常に参考にしている,2:たまに参考にしている>の場合、具体的な薬効群は何ですか (複数可)	
<input type="checkbox"/> 1:消化性潰瘍治療薬	<input type="checkbox"/> 2:高血圧治療薬
<input type="checkbox"/> 3:脂質異常症治療薬	<input type="checkbox"/> 4:糖尿病治療薬
<input type="checkbox"/> 5:不眠症治療薬	<input type="checkbox"/> 6:気管支喘息治療薬
<input type="checkbox"/> 7:インフルエンザ治療薬	<input type="checkbox"/> 8:抗ヒスタミン薬
<input type="checkbox"/> 9:抗悪性腫瘍薬	<input type="checkbox"/> 10:その他()
(4) 病院フォーミュラーを作成している病院から公開して欲しい情報は何か(複数可)	
<input type="checkbox"/> 1:病院フォーミュラー作成時の審議記録	<input type="checkbox"/> 2:医薬品の情報源を教えてください
<input type="checkbox"/> 3:薬効群の比較表、比較レビュー	<input type="checkbox"/> 4:病院フォーミュラーの稼働状況
<input type="checkbox"/> 5:患者さんからの意見	<input type="checkbox"/> 6:医療スタッフからの意見
<input type="checkbox"/> 7:その他()	

3-4 フォーミュラーの必要性について

(1) フォーミュラーは必要だと思いますか
<input type="checkbox"/> 1:早急に導入が必要である (⇒3-4-A1 へ)
<input type="checkbox"/> 2:将来的には導入が必要である (⇒3-4-A1 へ)
<input type="checkbox"/> 3:現時点では必要性を感じていない(⇒3-4-A2 へ)
<input type="checkbox"/> 4:必要性を感じていない(⇒3-4-A2 へ)

3-4-A1 <1:早急に導入が必要である><2: 将来的には導入が必要である>と回答した場合

(1)フォーミュラーはなぜ必要だと思いますか(複数可)			
<input type="checkbox"/> 1:標準的薬物治療の推進			
<input type="checkbox"/> 2:診療所と病院との間の同一薬剤によるシームレスな薬物治療の実施			
<input type="checkbox"/> 3:後発医薬品・バイオ後続品の使用推進			
<input type="checkbox"/> 4:患者の自己負担軽減			
<input type="checkbox"/> 5:処方薬の統一化・集約化による在庫負担の軽減			
<input type="checkbox"/> 6:国民皆保険制度の維持・医療費の抑制			
<input type="checkbox"/> 7:その他()			
(2)どのような薬効群でフォーミュラーの作成が望まれますか(複数可)			
<input type="checkbox"/> 1:消化性潰瘍治療薬	<input type="checkbox"/> 2:高血圧治療薬	<input type="checkbox"/> 3:脂質異常症治療薬	<input type="checkbox"/> 4:糖尿病治療薬
<input type="checkbox"/> 5:不眠症治療薬	<input type="checkbox"/> 6:気管支喘息治療薬	<input type="checkbox"/> 7:インフルエンザ治療薬	<input type="checkbox"/> 8:抗ヒスタミン薬
<input type="checkbox"/> 9:抗悪性腫瘍薬	<input type="checkbox"/> 10:その他()		
(3) 普及促進のために必要なことは何だと思いますか(複数可)			
<input type="checkbox"/> 1:処方医のフォーミュラーに対する理解			
<input type="checkbox"/> 2:病院薬剤師と薬局薬剤師の連携強化			
<input type="checkbox"/> 3:行政による広報・啓発活動			
<input type="checkbox"/> 4:後発医薬品・バイオ後続品の安定供給			
<input type="checkbox"/> 5:患者のフォーミュラーに対する理解			
<input type="checkbox"/> 6:診療報酬上での評価			
<input type="checkbox"/> 7:その他()			

(B) <1:非常に参考にしている,2:たまに参考にしている>の場合、具体的な薬効群は何ですか (複数可)	
<input type="checkbox"/> 1:消化性潰瘍治療薬	<input type="checkbox"/> 2:高血圧治療薬
<input type="checkbox"/> 3:脂質異常症治療薬	<input type="checkbox"/> 4:糖尿病治療薬
<input type="checkbox"/> 5:不眠症治療薬	<input type="checkbox"/> 6:気管支喘息治療薬
<input type="checkbox"/> 7:インフルエンザ治療薬	<input type="checkbox"/> 8:抗ヒスタミン薬
<input type="checkbox"/> 9:抗悪性腫瘍薬	<input type="checkbox"/> 10:その他()
(4) 病院フォーミュラリーを作成している病院から公開して欲しい情報は何ですか (複数可)	
<input type="checkbox"/> 1:病院フォーミュラリー作成時の審議記録	<input type="checkbox"/> 2:医薬品の情報源を教えてください
<input type="checkbox"/> 3:薬効群の比較表、比較レビュー	<input type="checkbox"/> 4:病院フォーミュラリーの稼働状況
<input type="checkbox"/> 5:患者さんからの意見	<input type="checkbox"/> 6:医療スタッフからの意見
<input type="checkbox"/> 7:その他()	

3-4 フォーミュラリーの必要性について

(1) フォーミュラリーは必要だと思いますか
<input type="checkbox"/> 1:早急に導入が必要である (⇒3-4-A1 へ)
<input type="checkbox"/> 2:将来的には導入が必要である (⇒3-4-A1 へ)
<input type="checkbox"/> 3:現時点では必要性を感じていない(⇒3-4-A2 へ)
<input type="checkbox"/> 4:必要性を感じていない(⇒3-4-A2 へ)

3-4-A1 <1:早急に導入が必要である><2: 将来的には導入が必要である>と回答した場合

(1)フォーミュラリーはなぜ必要だと思いますか(複数可)			
<input type="checkbox"/> 1:標準的薬物治療の推進			
<input type="checkbox"/> 2:診療所と病院との間の同一薬剤によるシームレスな薬物治療の実施			
<input type="checkbox"/> 3:後発医薬品・バイオ後続品の使用推進			
<input type="checkbox"/> 4:患者の自己負担軽減			
<input type="checkbox"/> 5:処方薬の統一化・集約化による在庫負担の軽減			
<input type="checkbox"/> 6:国民皆保険制度の維持・医療費の抑制			
<input type="checkbox"/> 7:その他()			
(2)どのような薬効群でフォーミュラリーの作成が望まれますか(複数可)			
<input type="checkbox"/> 1:消化性潰瘍治療薬	<input type="checkbox"/> 2:高血圧治療薬	<input type="checkbox"/> 3:脂質異常症治療薬	<input type="checkbox"/> 4:糖尿病治療薬
<input type="checkbox"/> 5:不眠症治療薬	<input type="checkbox"/> 6:気管支喘息治療薬	<input type="checkbox"/> 7:インフルエンザ治療薬	<input type="checkbox"/> 8:抗ヒスタミン薬
<input type="checkbox"/> 9:抗悪性腫瘍薬	<input type="checkbox"/> 10:その他()		
(3) 普及促進のために必要なことは何だと思いますか(複数可)			
<input type="checkbox"/> 1:処方医のフォーミュラリーに対する理解			
<input type="checkbox"/> 2:病院薬剤師と薬局薬剤師の連携強化			
<input type="checkbox"/> 3:行政による広報・啓発活動			
<input type="checkbox"/> 4:後発医薬品・バイオ後続品の安定供給			
<input type="checkbox"/> 5:患者のフォーミュラリーに対する理解			
<input type="checkbox"/> 6:診療報酬上での評価			
<input type="checkbox"/> 7:その他()			